

## 東北大学×日本証券業協会 SDGs シンポジウムに登壇しました (2024/3/18)

テーマ：地域災害レジリエンス最大化、仙台防災枠組、防災投資  
会場：東京ミッドタウン八重洲カンファレンス  
URL：<https://www.jsda.or.jp/sdgs/20240209095337.html>

2024年3月18日(月)、本学と日本証券業協会が共同でSDGsシンポジウム「地域災害レジリエンス最大化へ 知と金融の役割」を開催しました。富永悌二本学理事・副学長による開会挨拶の後、当研究所の今村文彦教授(津波工学研究分野)が「レジリエンス社会の構築を目指してーグリーン未来創造機構の活動ー」と題して基調講演を行いました。また、復興庁の瀧澤謙統括官付審議官による基調講演に続いて行われたパネルディスカッション(「地域災害レジリエンス最大化に向けた知と金融の役割」)では、佐々木大輔准教授(2030国際防災アジェンダ推進オフィス)がパネリストとして登壇し、防災投資の概要について話題提供を行いました。仙台市防災環境都市推進室参事の高橋みちる氏、本学特任准教授(客員)・(株)Quizknock CEOの伊沢拓司氏も登壇され、そのそれぞれの立場で防災や金融・債券さらには投資などについて事例や今後の課題などが議論されました。

当研究所は、地域災害レジリエンスに資する防災投資について、今後も継続して研究に取り組むとともに、実践的な防災学に貢献するべく、積極的な政策提言を行っていきます。



基調講演を行う今村教授



パネルディスカッションで発言する  
佐々木准教授



集合写真

文責：佐々木大輔 (2030 国際防災アジェンダ推進オフィス)